

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

五牛図の筆立て

ちょっと変わった筆立てを持っている。五牛図の筆立てだ。

十数年前にもなろうか、大阪の小さな会社で、中国の青島と天津事務所の責任者も兼ねていた時に手に入れた。土曜日には露天市が開かれるという。天津の旧市内の一角、瀋陽道には通りにズット出店が並んでいて、多くの人々が歩いており、古道具や色々なものが売られている。アヘンの吸引具すら出ている。横に折れた細い路地にも、何人かが店をだして、一寸変わった筆立てを見つけた。案内してくれた事務所の尚さんの曰く、値段はこう交渉するんですよ。「多少錢?」「35元」「15元にしろ」「じゃ、30元」・・・とやり取りの後25円で手を打った。当時、1元は日本円では15円であったから400円弱の買い物、安い記念品だった。

この筆立てには5匹の牛と詩が書かれ、五牛図と題がついている。底裏に「大清乾隆〇製」と四角い印が打ってある。〇は読み方不明。偽物の多い国であるから信用は出来ないが、色合いや貫入の具合から古いものには間違いない。ポテツとした肉厚の感じは、いかにも中国の物らしくて洗練されていないが、何となく力強い。書かれてある詩は隠遁生活と関連あるらしいが解らない。ZFCを卒業した時に勉強でもしようか。

昔我東山居 荷働事農耕 三時有限日 放牛滿郊游 依依芳樹陰 ……

…… 春風緑遍川原草 回首牧人知是誰



(藤原記)

1. 11月運営会以降の活動実績

- 11月17日(土) 14名 下草刈り(クヌギ林/刈り払い機使用)、新ドラム缶窯第二次改修、運営会
11月18日(日) 4名 友の会/定例会・理事会
11月21日(水) 11名 炭小屋産廃整理搬出、ログソール用チェンソー整備、新ドラム缶窯第二次改修、SF用木工
11月24日(土) 18名 下草刈り(池の上/手刈り)、新ドラム缶窯第二次改修、製材(ケヤキ短材) ZFC 通信印刷/発送、午後/勉強会(伐倒手順/安全対策)
11月28日(水) 9名 新ドラム缶窯第二次改修、電動カンナ修理、SF用木工
12月01日(土) 14名 下草刈り(池の上/手刈り)、炭小屋裏予定伐倒木周辺整理、チェンソー整備、しめ縄用稲わら袴取り、午後/SF用木工
12月05日(水) 11名 炭小屋樋落ち葉掃除、SF用木工
12月08日(土) 14名 クヌギ林並びに池ノ上の伐倒木玉切り・集荷、炭小屋産廃整理
12月12日(水) 7名 友の会ゴロ報印刷/発送、チェンソー整備、しめ縄作り準備、SF用木工

2. 連絡、確認、提案

(1) 理事会報告(小島)

① 森の家改装工事について

工事内容と期間について説明 工事期間中は森の家周辺は関係者以外通行止めとなる
歩行者は霊園口か長倉口より入り、ボランティアの車は通行証を示して通行できる。ZFCは通行証が理事分以外に4枚あるが、2枚不足していることから、センターと交渉して2枚追加で発行してもらうようにした。

② 指定管理者制度導入について

2020年度より横浜自然観察の森に指定管理者制度が導入される予定。趣旨は民間のノウハウや創意工夫による市民サービスの向上と効率的な管理運営となっている。現在の日本野鳥の会の管理運営がこのまま継続されるかは不透明

③ ボランティア保険について

瀬上さとやまのり会事務局長の中塚さんが損保ジャパンに問い合わせた保険対象についての回答が示された。これを読むと、チェンソーを使用している作業中にその場での事故はもちろん、その場にいなくてもの事故に対しても対象外となると解釈される。チェンソーを使用していない場合での事故は適用される。チェンソーを使用する作業の場合はスポーツ保険の対象になるので、事故が起きないことが最も大切だが、万が一の場合を想定すればチェンソーを使用する場合はその作業に集中し、他の作業を行わないことが必要と言える

(2) 会計報告(星隈さん)

現在の残高は予定¥1289,512に対して¥284,741となっており差額が¥-4,771である。
10から12月の主な支出は講習会補助、高枝チェンソー、エンジンオイルなどである。

(3) 提案/ 2月に「新ドラム缶」による炭焼きを実施 (谷垣さん)

谷垣さんより新ドラム缶による炭焼きを実施したいとの要望あり。実施の場合は3月初めが良好、実施の可否を役員と相談して決める

(4) 意見交換/ 指定新年度(2019/4~)に希望の作業/イベント? (下屋主柱の改修 etc)

来年度実施したいイベントについて次回の運営会で要望を募る

(5) 12/16 森ボラ内容の実施状況(すでに実施した内容について)

参加者は森ボラ希望者が2名(1名は現在植木職人を目指している方 まだ20代? 1人は高校生でボランティアの単位を取るために参加したとのこと) さらにタタラ製鉄の希望者1家族 4名 スケジュールに沿って会の説明を行い、その後くぬぎ林で伐倒体験を行った。
お子さんを含めて全員に体験してもらった。終了後昼食を取り、感想を述べてもらい午後1時30ごろ終了した。

3. 12月下旬、2019年1月 活動予定

12月15日(土) クヌギ林/池ノ上玉切り材搬出、伐倒(炭小屋裏)、炭小屋整理/清掃、午後/運営会、
しめ縄作り、望年会(16:00~18:00)

12月16日(日) 森を守るボランティア体験担当(伐倒作業)、

12月19日(水) 炭小屋作業/ 当日決定、SF準備、

12月22日(土) センター/友の会望年会、ZFC 通信印刷/発送、ZFC年内活動最終/納会

2019年

1月 5日(土) 新年活動開始、たたら製鉄準備(炭切り、砂鉄洗浄他)

1月 9日(水) 炭小屋作業/ 当日決定、SF準備、

1月12日(土) 炭小屋裏伐倒、午後/保安全管理フォローアップ研修

1月16日(水) 炭小屋作業/ 当日決定、SF準備、

1月19日(土) 炭小屋裏伐倒、午後/運営会

1月20日(日) 友の会/定例会・理事会

1月23日(水) 炭小屋作業/ 当日決定、SF準備、

1月26日(土) 竹林除伐、築炉 ZFC 通信印刷/発送、午後勉強会(保安全管理区域と管理法)

1月30日(水) 炭小屋作業/ 当日決定、SF準備、

— 以 上 —